

# いのちをいただく 講演会



はなし人 坂本義喜

さかもとよしき

1957年熊本県熊本市生まれ。  
元熊本市食肉解体作業員。

- 1972年 3月 実家にて解体業を行う
- 72年 5月 大阪の小売店入社
- 76年 熊本市の大手小売店入社
- 83年 再び、実家にて解体業を行う
- 2000年 10月 熊本市食肉センター入社
- 13年 3月 食肉センター廃止に伴い退職
- 13年 4月 【はなし人】で講演活動開始

## 2018年2月3日(土)

(2会場で同じ講演を開催)

14:30～16:00

中札内村文化創造センター

18:00～19:30

とかちプラザ(帯広駅前) 視聴覚室

参加費: 一般1,000円(正会員は半額)

小・中学生500円(未就学者無料)

絵本“いのちをいただく”のモデルである坂本義喜さんのお話を聴きます。屠畜場で働いているなかで、坂本さんがどのようにして牛、命と向き合ってきたのか。私たちは何を知り、考えなければならないのか。お肉の向こうに広がる世界を描いてみませんか。私たちの体、命を支えてくれている家畜たちの物語がそこにはあります。私たちにはその物語の家畜の声に耳を傾ける義務があります。なぜって？私たちはその“いのち”をいただいているのですから。

この講演会の開催には中札内村教育委員会からの補助金をいただいています



資料の準備等がありますので  
事前の申し込み必要(1月28日まで)

連絡先:事務局 奥野尚志

FAX0155-68-3305

携帯(午後6時以降):090-7514-0354

メール: [taspas2000@gmail.com](mailto:taspas2000@gmail.com)

主催:  一般社団法人  
アニマルウェルフェア畜産協会

後援: 中札内村教育委員会・帯広市教育委員会・十勝獣医師会